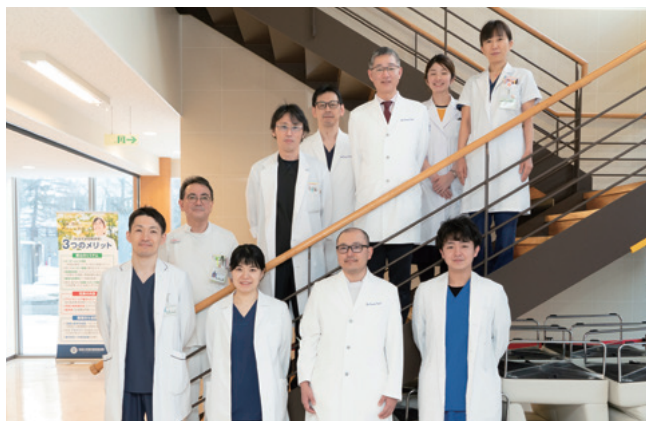


消化器外科専門医プログラム



プログラム責任者
消化器外科学講座
有田 淳一 教授

**専門研修
担当者
連絡先**
渡邊 剛 講師
TEL.018-884-6126 FAX.018-836-2614
E-mail gowata@med.akita-u.ac.jp
HP <https://www.med.akita-u.ac.jp/~geka1/>



プログラムの説明・特徴

大学病院とはその道のエキスパートが理論的根拠や数多くの経験に基づいて専門的治療を行うところです。その大学病院で大きな手術に携わったり、一例一例をつきつめて診断・治療を行うことは非常に重要です。また、秋田大学では各科の診療領域が競合していないため、各科で専門分野について十分な症例を経験することができます。たとえば消化器外科では胃腸の手術が中心なのは当然ですが、他の病院では少ない肝胆膵癌の手術も非常に多く行っており、特に肝切除数は東北地方でも有数です。外科専門医および、その後の消化器外科専門医取得のための概略を図に示しました。外科専門医取得には一般外科、消化器外科、小児外科、胸部外科、心臓血管外科にかかわる症例を経験する必要があります。関連医療機関ならびに大学内の小児外科、呼吸器外科、心臓血管外科もローテーションし、症例経験を蓄積します。その後、消化器外科専門医取得希望者は、研修期間、個々の研修目的にあわせ、複数の研修指定病院での研修を行ってまいります。この期間には、内視鏡外科、肝胆膵外科、癌の化学療法などのより専門的な修練もできます。6年目には外科専門医、8年目以降に消化器外科専門医を取得できます。これらの資格は、がん治療認定医、内視鏡外科技術認定医や肝胆膵外科技術認定医の取得に繋がられます。

以上、いくつかのモデルケースを示しましたが、必ずこのとおりにしなくてはならないということではありません。ただ、若い時期に外科医としての基礎を学んでおくことは重要ですし、専門医制度や研究、学位取得、留学など先々の事を考えた場合、最も効率的かつ有意義な後期研修プランと考えています。

専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

- 各種学会認定専門医数
日本外科学会指導医:2名、日本外科学会専門医:7名、日本消化器外科学会指導医:2名、日本消化器外科学会専門医:4名
- 各種学会施設認定
日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本肝胆膵外科学会高度技能医修練施設B
- 指導担当医師数と出身大学
○消化器外科…9名
○医局員の主な出身大学…秋田大学、東京大学、信州大学
- 主な連携病院
秋田赤十字病院、市立秋田総合病院、市立横手病院、中通総合病院、能代山本医師会病院、本荘第一病院など

取得までのキャリアパス

医学部卒後年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
Aコース (専門医取得コース)	初期臨床研修		外科研修連携施設 一般外科修練		大学病院／研修連携施設 消化器外科専門修練		外科専門医取得	消化器外科専門医取得 がん治療認定医へ
Bコース (専門医・技術認定医取得コース)	初期臨床研修		外科研修連携施設 一般外科修練		大学病院 消化器外科専門修練		外科専門医取得 消化管外科中心の修練 内視鏡外科手術等(技術認定医へ) 肝胆膵高度技能手術等(技術認定医へ) 肝胆膵外科中心の修練	消化器外科専門医取得 がん治療認定医へ
Cコース (専門医・学位取得コース)	初期臨床研修		外科研修連携施設 一般外科修練		大学病院 消化器外科専門修練		外科専門医取得	消化器外科専門医取得 がん治療認定医へ 学位取得
							大学院 医学専攻(博士課程)	